

2026 年 10 月 26 日

米国コーポレートベンチャーキャピタル「Otsuka BioVentures」が本格始動**－ 戦略的株式投資により有望なスタートアップ企業との協業を加速 －**

大塚製薬株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：井上 眞、以下「大塚製薬」）は、100%子会社である大塚アメリカ Inc.（所在地：米国カリフォルニア州サンフランシスコ）の傘下において、コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）活動を担う「Otsuka BioVentures, LLC」（所在地：米国ニュージャージー州プリンストン、以下「OBV」）を通じ、戦略的株式投資を本格的に開始しましたので、お知らせします。

OBV は、精神・神経、腎、免疫および幅広い希少疾患をはじめとする大塚製薬が注力する疾患領域において、自社研究開発を補完・拡張する革新的なサイエンスや技術に取り組む有望なスタートアップ企業を対象に、戦略的な株式投資を実施します。投資先企業に大塚製薬が有する開発・商業化などのノウハウを提供する一方で、最先端のサイエンスや技術との接点を拡大し、将来の戦略的パートナーシップにつなげることを目指します。

本年 6 月、OBV は、第 1 号投資案件として、SonoThera Therapeutics（本社：米国カリフォルニア州サウスサンフランシスコ）のシリーズ B 資金調達ラウンドに参加しました¹。同社は、デュシェンヌ型筋ジストロフィー（DMD）および常染色体優性多発性嚢胞腎（ADPKD）を対象に、超音波を活用した非ウイルス性遺伝子治療プラットフォームの開発を進めており、今回の調達資金は、これらプログラムの開発に活用される予定です。また、OBV は既に 2 件目の投資も実行しており、引き続き有望なライフサイエンス企業への投資機会を積極的に検討しています。

OBV の社長である Tarek Rabah は、「大塚製薬にとって、投資や買収、そして協業は、長年にわたり培ってきた粘り強く挑戦し続ける姿勢と卓越した臨床開発力を、新たなイノベーションへと結び付けるための重要な取り組みです。私たちは、大塚製薬の強みや専門性を組み合わせることで、有望なイノベーションの可能性を引き出すことができる企業とパートナーシップを築き、世界中の患者さんに届ける価値を最大化することを目指しています」と述べています。

大塚製薬は、今後、OBV を通じて有望なスタートアップ企業との接点をさらに広げ、戦略的パートナーシップの機会を創出することで、社会課題とサイエンスの融合を軸に、持続的なイノベーションの実現と事業ポートフォリオの強化に取り組んでまいります。

会社名	Otsuka BioVentures, LLC
社長	Tarek Rabah
所在地	米国ニュージャージー州プリンストン

事業内容	コーポレートベンチャーキャピタル事業
投資領域	大塚製薬が注力する疾患領域を中心に、革新的なサイエンス・技術を有する企業へ投資
投資地域	日米欧を中心に、グローバルに投資

大塚製薬について

大塚製薬は、一人ひとりの可能性に向き合うトータルヘルスケアカンパニーです。"Otsuka-people creating new products for better health worldwide"の企業理念のもと、未充足の医療ニーズに新たな価値を提供する医療関連事業と、科学的根拠をもった独創的な製品やサービスにより日々の健康維持・増進をサポートするニュートラシューティカルズ関連事業を通じて、人々のウェルビーイングの実現に向けて取り組んでいます。詳細はコーポレートサイト www.otsuka.co.jp をご覧ください。

1. [SonoThera Closes Oversubscribed \\$125 Million Series B Financing to Advance Clinical Development of Ultrasound-Mediated Nonviral Genetic Medicines - SonoThera](#)